

「声明」

日立製作所の英ウィルヴァ原発計画継続決定に抗議する！

日立製作所は、5月28日に臨時取締役会を開催し、英ウィルヴァ原発建設計画を「継続」することを決定した。

私たちは、この決定に強く抗議し、日立が本計画から撤退するまで、すべての行動に取り組むことを宣言する。

危険な原発を止め、新たに稼働させ、既存原発を廃炉とすることは、世界を震撼させた東電福島第一原発事故を引き起こした日本とその企業が負う責務である。

5月31日、日立の中西会長は日本経団連会長就任予定とされる。これは、アベノミクス第3の矢と言われる「インフラシステム輸出」の目玉の推進役の任命であり、今後も各国に原発の売り込みが、日本の政府・企業の方針であることは明らかである。

私たち、原発推進会長の就任に抗議し、今後、経団連及び傘下企業に対する抗議行動を一層強化し、計画撤回まで闘うことを宣言する。

2018年5月28日

日立製作所による英ウィルヴァ原発輸出反対キャンペーン